

「卒業式でネイルする」文に関する考察

土 屋 羽 那

1. はじめに

従来、あまり指摘されてこなかったことであるが「卒業式でネイルする」という文（以下、「卒業式でネイルする」文）には、以下のようなふたつの解釈がある。

- (1) a 卒業式の会場または式の最中にネイルをする。
 (=日本語教科書から予測してしまう解釈)
- b 卒業式にはネイルをした状態で出席する。
 (=日本語教科書から予測しにくい解釈)

(1) a の解釈は「卒業式」を動作場所として解釈している。一方 (1) b の解釈は「卒業式」を動作場所として解釈していない。興味深いことに (1) の文の場合、一般に求められる解釈は「卒業式にはネイルをした状態で出席する。」という日本語教科書から予測しにくい (1) b の解釈の方であり、(1) a の解釈は母語話者が想定する解釈とは全く異なったものなのである。

本稿では先行研究をまとめた上で、このような文の名詞と動詞を分類し、その特徴を検討することでデ格句が動作場所を表さない解釈の条件の一部を明らかにする。

まず2章では日本語教科書での「場所を表す格助詞『で』」の扱いを取り上げ、3章では格助詞「で」と動詞に関する先行研究、4章では山内編 (2013) より抽出した「場所名詞かつデキゴト名詞」を提示し、『少納言 現代日本語書き言葉均衡コーパス (BCCWJ)』(以下、BCCWJ と呼ぶ) を検索して得た実例を提示する。5章では4章で得た実例に使用されている動詞について分析する。6章では5章での分析をもとに (1) b のような解釈になる条件を検討し結論をまとめ、7章で今後の課題を述べる。

2. 日本語教科書での扱い

まず、日本語教科書での「場所を表す格助詞『で』」の扱いの調査を行った。

今回の調査では、以下に挙げる日本語教科書・指導書の調査を行った。

- ・坂野永理ほか著『初級日本語 げんきⅠ・Ⅱ』
- ・東京外国語大学留学生日本語教育センター編著『初級日本語 新装版』
- ・スリーエーネットワーク『みんなの日本語 初級Ⅰ本冊』
- ・凡人社『初級 ひらけ日本語 上・下』
- ・西口光一著『NEJ テーマで学ぶ基礎日本語 VOL.1』くろしお出版
- ・西口光一著『NEJ テーマで学ぶ基礎日本語指導参考書』くろしお出版
- ・川口義一・横溝紳一郎著『LIVE! 成長する教師のための日本語教育ガイドブック 上・下』

以上に挙げたいずれの日本語教科書でも場所を表す格助詞「で」がマークするデ格句は動作場所を表すとされている。よって、日本語学習者は「卒業式でネイルする」文を(1) aのように解釈するだろう。しかし、「卒業式でネイルする」文やその類例においては、格助詞「で」が表す場所を「動作場所」として解釈してしまうと先に述べたように、母語話者が想定する解釈とは違った解釈になってしまい日本語学習者に誤った解釈を誘導してしまう可能性がある。そのためどのような場合に(1) bのようなデ格句が動作場所を表さない解釈になるのか分析する必要がある。

また、日本語教科書だけではなく、格助詞「で」を扱う先行研究においてもこのタイプの文への言及は見られない。次節では先行研究を概観しつつ、そのことを確認したい。

3. 先行研究

「格助詞『で』と動詞の関係」に関する先行研究として奥田(1983)、赤羽根(1987)、新屋(1995)、中右(1998)、森山(2002)がある。ここで各研究について紹介したい。

まず、奥田(1983)では、格助詞「で」とそれに伴う名詞の性質と動詞の性質の関係によって、格助詞「で」がついた名詞と動詞の組み合わせについて述べており、大きく「対象的な結びつき」「規定的な結びつき」「原因的な結びつき」「空間的な結びつき」の4つに分類している。このように名詞と動詞について組み合わせという視点で考えているところを本稿も参考にして分析を進めていく。

また、格助詞「で」がついた名詞に関して、「場所名詞」の記述は「空間的な結びつき」のところで見られたが、「デキゴト名詞」に関しては詳しく言及

されていなかった。

続いて、赤羽根（1987）では、格助詞「に」と「で」が持つそれぞれの構文から意味の説明を行っている。その構文と構文に対応する例文を以下に挙げる。尚、○印のついた例文番号は赤羽根（1987）によるものである。

(2) A デ B ガ E ヲ F (F は他動詞)

⑥⑥東京でまだ学問をしなければならない (坊っちゃん)

(赤羽根 1987 : 89-93)

赤羽根（1987）による例文⑥⑥「東京でまだ学問をしなければならない」の場所名詞は「東京」である。また、学問をする場所、つまり動作場所は「東京」である。赤羽根（1987）において、格助詞「で」が表す場所は「動作場所」であると述べられている。

続いて新屋（1995）を紹介したい。新屋（1995）では先行研究をふまえながら、場所を表す格助詞「に」と「で」の関係性について述べている。新屋（1995）ではまず、場所を表す格助詞「に」を伴う動詞を意味によって移動動詞・接着動詞・体勢変化動詞・出現動詞・知覚動詞・動作動詞の6種に分類し、それぞれで格助詞「に」と「で」の互換性を検討している。

新屋（1995）における「場所ニ」と「場所デ」の互換性についてまとめると、移動動詞・接着動詞の「場所ニ」と「場所デ」に互換性はなく、体勢変化動詞・知覚動詞の自動詞、体勢変化動詞・知覚動詞の他動詞の一部、出現動詞・存在動詞の一部には「場所ニ」と「場所デ」に互換性がある、ということである。¹

次に、中右（1998）では格助詞「に」と「で」の用法を「『に』と『で』の棲み分けの原理」として紹介し、位置を表す格助詞「に」と「で」の性質について、「『に』は〈個体〉の位置を合図するのに対し、『で』は〈状況〉を合図する。」と述べている。また、「文法的にみると、典型的に『に』は基本述語動詞に内在的な項 (argument) を表示する。」と述べ、「それに対し『で』のほうは随意的な付加語 (adjunct) を表示する。」(中右 1998:54)とも述べている。

最後に、森山（2002）では、先行研究をふまえながら場所を表す格助詞「で」の意味を認知言語学の視点から分析している。森山（2002）では、格助詞「で」は「場所」「時間」「道具」「材料」「理由」の5つの意味を持ち、それらの意味

1 新屋（1995）にならい、場所を表す格助詞「に」は「場所ニ」、場所を表す格助詞「で」は「場所デ」としている。

は共通のスキーマにより一つに結びついているということが示されている。そして、その共通のスキーマは「前景を構成する動作連鎖全体に対し、ある背景（事態成立の基盤やさま）を補足的に示す」ものであると述べられている。また、場所を表す格助詞「で」の場合は「事態が行われる[場所]として背景(Setting)を形成している。」と述べており、「場所のデ格は場所を背景的に示す」と述べている。

次に、以上に挙げた先行研究の問題点についてまとめたい。

まず、赤羽根（1987）では「卒業式でネイルする」という文の場合、構文構造は前ページに挙げた（2）に当てはまると言える。しかし、「卒業式でネイルする」という文においての場所名詞（卒業式）を「動作場所」として解釈すると「卒業式の会場または式の最中にネイルをする」という意味になってしまい、日本語母語話者が想定する解釈とは異なった解釈になってしまうことが問題点としてあげられる。

次に、新屋（1995）の問題点としては、装着・離脱系の動詞に関して述べられていない点と、前提として場所の格助詞「で」は動作場所を表すと述べられているが「卒業式でネイルする」文の場合は動作場所を表しているとは言えない点が問題点として挙げられる。

続いて、中右（1998）と森山（2002）の問題点としては、どちらにおいても場所を表す格助詞「で」は「動作場所」を示すとされており「卒業式でネイルする」文の場合は動作場所を表しているとは言えない点が問題点として挙げられる。

以上が先行研究の問題点である。

4. コーパスによる実例の抽出

本章ではコーパスによる検索の結果として得た「卒業式でネイルする」文の実例を挙げる。4-1. で調査方法等の詳細を述べ、4-2. で実例の詳細を挙げていく。なお、今回の調査ではコーパスはBCCWJのみを利用した。

4-1. 調査方法

本節では、「卒業式でネイルする」文の実例を得るために検索エンジンに入力する文字列をどのように選定したのかということを述べる。

まず、検索に利用する文字列を選定するにあたって「卒業式でネイルする」文のデ格にくる名詞の分類を明確にする必要がある。そのため、4-1-1.

では、まず名詞の分類に関しての先行研究として影山（2011）を紹介する。続いて4-1-2. では、影山（2011）を参考に今回の調査で利用する名詞の定義を述べる。それらを参考に4-1-3. では、今回の調査で事例の抽出に利用する名詞を山内編（2013）より抽出する。

4-1-1. 影山（2011）

ここでは名詞の分類に関する先行研究として影山（2011）を紹介する。影山（2011）では、名詞を大別すると「モノ名詞」「デキゴト名詞」に分けることができると述べ、その特徴をまとめている。

まず、「モノ名詞」の特徴は「時間的に変動しない（しにくい）という性質を持つこと」と述べている。また、「デキゴト名詞」については「出来事や状態を指し、出来事や状態というのは時間の流れの中で捉えられる。」と述べ、その名詞が時間的概念をもつかどうかということの特徴として挙げている。（影山 2011：37-38）

続いて、影山（2011）における場所名詞の特徴を挙げる。影山（2011）では場所名詞の特徴について「場所名詞は、『～に来て下さい』や『～で待っている』の『～』の位置に、『ところ』の介在なしに直接入ることができるという特徴」を持っていると述べ、「郵便局、玄関、学校、部屋、交差点、屋上、プール」のような具体名詞を場所名詞として挙げている。（影山 2011：44）

また、影山（2011）では「場所名詞を見分ける特徴」を3点挙げている。²まず、「ようやく {学校/食堂/郵便局/山頂/プール} に着いた。」のように「物理的な移動を『～に着く』などの構文でそのまま使える。」という点、また、「ここが {学校/食堂/郵便局/物置き/プール} です。」のように「『ここ、そこ、あそこ』で指せる。」という点、最後に「{学校/食堂/郵便局/物置き/プール} で彼を見かけた。」のように「場所を表す『～で』が付く。」という点である。（影山 2011：44）

以上の3点が影山（2011）における場所名詞の特徴である。

4-1-2. 調査する名詞の定義

本章では、4-1-1. で挙げた影山（2011）のデキゴト名詞の分類を参考に、以下にデキゴト名詞の特徴を挙げる。まず、以下の例文を見ていただきたい。

2 「」内の例文は影山（2011）によるものである。

- (3) a あの教会で結婚式がある。
 b* あの教会で結婚式場がある。
- (4) a* あの教会に結婚式がある。
 b あの教会に結婚式場がある。

デキゴト名詞の特徴の一つ目として「存在文での表現方法」が挙げられる。モノ名詞の存在は「～に…がある」と表されるが、デキゴト名詞の存在は「～で…がある」と表される。(3) aの主語は「結婚式」であり、(3) bの主語は「結婚式場」である。「結婚式」はデキゴト名詞であり、「結婚式場」はモノ名詞(場所名詞)であるため「～で…がある」とい形で表すと(4) bは文として成立しない。つまり非文になる。

同様に(4) aの主語は「結婚式」でデキゴト名詞であり、(4) bの主語は「結婚式場」でモノ名詞(場所名詞)であるため、「～に…がある」という形で表すと(4) aは文として成立せず、非文になる。

次にデキゴト名詞の特徴の二つ目として「『ある』の置き換えの可否」が挙げられる。次の例文を見ていただきたい。

- (5) a 今度あの教会で結婚式が行われる。
 b* 今度あの教会で結婚式場が行われる。
- (6) a 今度あの教会で結婚式が開かれる。
 b* 今度あの教会で結婚式場が開かれる。

デキゴト名詞を存在文で表現するとき、「～で…がある」の「ある」は状態動詞として機能しなくなり、「行われる、開かれる、発生する」など動的な動詞で置き換えが可能である。(5) aと(6) aの主語は「結婚式」でデキゴト名詞であるため、ともに「ある」を「行われる、開かれる」で置き換えることができる。また、(5) b、(6) bの主語は「結婚式場」でモノ名詞(場所名詞)であるため、「行われる、開かれる」での置き換えができず、非文になっている。

デキゴト名詞の特徴の三つ目として「時間的概念の有無」がある。デキゴト名詞は動詞に近い性質を持ち、時間概念が関係する。そのため、時間的な表現(始まる、終わる、～中、～があった後など)を用いることができる。以下の例文を見ていただきたい。

- (7) 結婚式が始まる。

(48)

(8) * 机が始まる。

(9) * 結婚式場が始まる。

(7) の「結婚式」はデキゴト名詞であるため時間的な表現「始まる」の使用が許容されているが (8) の「机」、(9) の「結婚式場」はともにモノ名詞 (場所名詞) であるため、時間的な表現「始まる」の使用が許容されず非文となっている。

以上に挙げたように、デキゴト名詞の特徴には「存在文での表現」「『ある』の置き換えの可否」「時間的概念の有無」の3点がある。

ここで、場所名詞の特徴とデキゴト名詞の特徴をもう一度まとめた。まず、場所名詞の特徴としては「物理的な移動を『～に着く』などの構文でそのまま使える。」「『ここ、そこ、あそこ』で指せる。」「場所を表す『～で』が付く。」という3点が挙げられる。また、デキゴト名詞の特徴としては「存在文での表現」「『ある』の置き換えの可否」「時間的概念の有無」の3点が挙げられる。

以上の6点を今回の調査で名詞を抽出する際の定義とする。

4-1-3. デキゴト名詞かつ場所名詞

全てのデキゴト名詞から、二義文が発生するわけではない。「卒業式」や「結婚式」のように「デキゴト名詞かつ場所名詞」である名詞が、今回の構文の条件であると考えられる。そのため本節では4-1-1. と4-1-2. で挙げた定義に照らし合わせ、山内編 (2013) より「デキゴト名詞かつ場所名詞」を抽出する。抽出した「デキゴト名詞かつ場所名詞」は以下の通りである。

- (10) デキゴト名詞かつ場所名詞一覧 (実践日本語教育スタンダードより抽出)
- パーティー、祭り、花見、～会、宴会、～祭、歓迎会、送別会、海水浴、オリンピック、ワールド～、大会、試合、レース、ナイター、雛祭り、オリエンテーション、キャンプ、行事、催し、レッスン、式、儀式、デート、セレモニー、葬式、葬儀、通夜、法要、遠足、コンクール、コンテスト、セミナー、学会、コンサート、ショー、ライブ、展覧会、～展、個展、芝居、会見、選挙、集会、座談会

以上が山内編 (2013) より抽出した「デキゴト名詞かつ場所名詞」である。

4-1-4. 検索文字列

ここでは、BCCWJを使い実際に検索を行った文字列を挙げる。4-1-3.で挙げた「デキゴト名詞かつ場所名詞」に格助詞「で」をつけ、検索を行った。ただし、「式で」に関しては、具体的な式名で検索するために「式」の前に「成人」「卒業」等を付け加えた。³

実際に使用した文字列は以下の通りである。

- (11) パーティーで、花見で、披露宴で、歓迎会で、送別会で、宴会で、海水浴で、オリンピックで、ナイターで、雛祭り、オリエンテーションで、キャンプで、式で（成人式で、結婚式で、卒業式で、入園式で、入学式で、入社式で、内定式で）、儀式で、合コンで、セレモニーで、葬式で、葬儀で、通夜で、法要で、遠足で、コンクールで、コンテストで、セミナーで、学会で、集会で、展覧会で、個展で、コンサートで、ショーで

今回の調査では以上の文字列を使用し、BCCWJで検索を行った。また、以下の文字列も検索を行ったが今回の調査では実例を得ることができなかった。⁴

- (12) 花見で (0/8)、迎会で (0/11)、送別会で (0/4)、宴会で (0/47)、海水浴で (0/2)、オリンピックで (0/130)、ナイターで (0/5)、雛祭り、オリエンテーションで (0/6)、キャンプで (0/97)、入学式で (0/14)、入社式で (0/2)、内定式で (0/0)、儀式で (0/18)、合コンで (0/34)、セレモニーで (0/14)、葬式で (0/0)、葬儀で (0/0)、通夜で (0/7)、法要で (0/10)、遠足で (0/15)、コンクールで (0/75)、コンテストで (0/42)、セミナーで (0/66)、学会で (0/157)、集会で (0/163)、展覧会で (0/36)、個展で (0/7)、ショーで (0/170)

以上の文字列は、今回の調査で実例を得ることができなかったため、改めてBCCWJ以外のコーパスを利用した検索をする必要性があると考えている。

4-2. 抽出した実例

続いて、本節では前節で挙げた文字列を使用し、BCCWJで検索を行った結

3 「式で」における () 内の具体的な式名は (10) の名詞に筆者が付け加えたものである。

4 () 内の数字は (当該構文の実例数 / 検索で得られた例文の数) である。

果得られた実例を以下に挙げていく。

例文抽出の基準として、前節で挙げた文字列を BCCWJ で検索し、テ格句を動作場所として判断できないものを「卒業式でネイルする」文として判断した。

検索を行って得た実例は以下の通りである。

まず、「パーティーで」という文字列を検索した結果、122 件中 4 件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その 4 件は以下の通りである。

- (13) 全国各地の着物愛好家ら約二百人が同行し、パーティーで作品などを着用して着物文化をアピールする。(京都新聞 2005/11/9)
- (14) 同行者らが現地でのパーティーで作品の着物などを着用、横笛の演奏や日本舞踊などとともに披露する。(京都新聞 2005/11/9)
- (15) わたしは、彼に幸運と幸福あれと祈りながら、ニューヨークで行なわれた文壇デビューのパーティーで 彼がつけていた緑の白い蝶ネクタイを、かなり愉快的な気持ちで思い出した。(アーネスト・ヘミングウェイ (著) / 金原 瑞人 (訳) 『ケニア』アーティストハウス)
- (16) 大臣 このパーティーで、王子様とおそろいできられるよう、つくられたのです。(藤田のぼる (著) 『山本先生ほんばんです』 岩崎書店)

以上が「パーティーで」という文字列を検索した結果得られた実例である。4 つの例文のうち、(13) (14) (16) の 3 例がそれぞれ「着用して (着用する)」 「着用 (着用する)」 「きられる (着る)」 という動詞であった。また、(15) は「つけていた (つける)」 という動詞であった。

次に「披露宴で」という文字列を検索した結果、75 件中 7 件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その 7 件は以下の通りである。

- (17) 披露宴で黒引き振袖を着る予定です。(yahoo! 知恵袋)
- (18) 披露宴で白のジャケットに白のシフォンスカートをはきます。(yahoo! 知恵袋)
- (19) 披露宴で衣装を 2 着着た方、3 着着た方、それぞれ式次第 (どのタイミングでお色直しをしたか) (yahoo! 知恵袋)
- (20) 披露宴で「高砂席」の段差を付けたくないのですが、彼と意見が合いません。(yahoo! 知恵袋)
- (21) 披露宴でトップの辺りがキャミソールのようなデザインのドレスを着た方に質問です。(yahoo! 知恵袋)

- (22) 披露宴でヘアスタイルだけチェンジしたかったんですが（マイナーチェンジっていうのでしょうか（yahoo! 知恵袋）
- (23) 披露宴でカラードレスを着る場合、カラードレスの色当て。（yahoo! 知恵袋）

以上が「披露宴で」という文字列を検索した結果得られた実例である。7つの例文のうち、(17) (19) (21) (23) の例文はそれぞれ「着る」「着た」という動詞が使用されていた。しかし、(18) は「はきます（はく）」、(20) は「付け（付ける）」、(22) は「チェンジし（チェンジする）」という動詞が使用されていた。

続いて、「成人式で」という文字列を検索した結果、17件中3件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その3件は以下の通りである。

- (24) 成人式で着物を着るのですが、着物のときのメイクって薄くなきゃダメなんですか？（yahoo! 知恵袋）
- (25) 濃い青の振袖を持っています。成人式で着たものです。（yahoo! 知恵袋）
- (26) 成人式で振袖を着るのですが、髪に生花を飾るのはアリでしょうか？（yahoo! 知恵袋）

以上が「成人式で」という文字列を検索した結果得られた実例である。3つの例文は、すべて「着る」「着た」という動詞が使用されている。

続いて、「結婚式で」という文字列を検索した結果、133件中11件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その11件は以下の通りである。

- (27) ドレスはマフィアの結婚式で花をもって前を歩く女の子が着るのにぴったりという感じで（マリア・ハウステン（著）／宮内もと子（訳）『赤いくつのハンナ』アーティストハウスパブリッシャーズ；角川書店）
- (28) 結婚式で美しく装い、華やいで輝く女性の姿が表現されていて、（阿辻哲次（2001）『漢字のいい話』大修館書店）
- (29) みなさんが結婚式で着られた衣装の相場について教えてください。（yahoo! 知恵袋）
- (30) 今度友達の結婚式でホルターネックのワンピースを着るのですが、（yahoo! 知恵袋）
- (31) 結婚式で着る、お色直しのドレス（カラードレス）を買おうと思ってい

ますが、yahoo! 知恵袋)

- (32) 結婚式でできる衣装あわせに付いていった。(Yahoo! ブログ)
- (33) 個人的には結婚式で着てもいいかなあと思いますよ。(yahoo! 知恵袋)
- (34) 結婚式で、ページュ〜ゴールド系のドレスを着る予定です。(yahoo! 知恵袋)
- (35) さすがに結婚式でマスクをしているわけにもいかないの…。(yahoo! 知恵袋)
- (36) 結婚式で履く踵の高い靴と、その後で履き替えるための分は、(紀和鏡 (2003)『週刊朝日 2003年夏季号』朝日新聞社)
- (37) 結婚式できたワンピースの脇の部分が、臭くなってしまいます。(yahoo! 知恵袋)

以上が「結婚式で」という文字列を検索した結果得られた実例である。11の例文のうち、(27) から (34)、(37) ではそれぞれ「着る (きる・着て)」という動詞が使用されていた。また、(28) (35) (36) ではそれぞれ「装い (装う)」 「している (する)」 「履く」といった動詞が使用されている。

続いて、「卒業式で」という文字列を検索した結果、42件中4件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その4件は以下の通りである。

- (38) 福岡市内で、大学卒業式で着る袴等のレンタルをしている良いお店教えてください！ (yahoo! 知恵袋)
- (39) 私も高校の卒業式で袴を着て、髪飾りを生花にしました♪ (yahoo! 知恵袋より)
- (40) 大学の卒業式で紋付 (?) をレンタルで着たいのですが、どこで借りればいいのでしょうか？ (yahoo! 知恵袋)
- (41) 卒業式で袴を着るのですが、髪飾りを生花にしようかな、って思います。(yahoo! 知恵袋)

以上が「卒業式で」という文字列を検索した結果得られた実例である。4つの実例ではそれぞれ「着る」「着て」「着たい」という動詞が使用されていた。

次に「入園式で」という文字列を検索した結果、2件中2件が「卒業式でネイルする」文として抽出できるものであった。その2件は以下の通りである。

- (42) 入園式で着物を着ます。(yahoo! 知恵袋)

(43) 入園式で着ようと購入したスーツが入りません… (yahoo! 知恵袋)

以上が「入園式で」という文字列を検索した結果得られた実例である。2つの実例は、両方「着ます」「着よう」というどちらも「着る」という動詞が使用されていた。

続いて、「コンサートで」という文字列を検索した結果、139件中4件が「卒業式でネイルする」文として抽出できた。その4件は以下の通りである。

- (44) 昔、コンサートでモジモジ君みたいな格好にピカピカの電飾をつけたのを着て、そのまま8メートルぐらい (みうらじゅん (著) / 大江千里 (著) / 松尾貴史 (著) / 松本孝美 (著) / 益田ミリ (著) ダカーポ 2001年1月3.17日合併号 (No.460、第21巻第1号) マガジンハウス)
- (45) うちの子はよほど台北コンサートで着ていたオレンジTシャツが好きみたいで、その姿で上海に旅立って行きました。(Yahoo! ブログ)
- (46) 昨日のコンサートでブレザーと靴を着用してから、以前の社長業が脳裏によみがえった様子。(大熊 一夫 (著) 1930『ルポ・有料老人ホーム』朝日新聞社)

以上が「コンサートで」という文字列を検索した結果得られた実例である。4つの実例のうち、(44)では「着て」、(45)では「着ていた」、(46)では「着用して」という動詞が使用されていた。

以上に挙げた例文がBCCWJを利用して検索を行った結果得られた実例である。これらの例文を見ると、「着る」「着用する」等の似たタイプの動詞が集まっている。そこで、次章ではこれらの動詞がどのような性質を持つものなのか分析していきたい。

5. 分析

前章で挙げた実例には「着る」「着用する」等の似たタイプの動詞が集まっていた。そのため、ここではまず5-1. では4章で挙げた実例に使用されている動詞について分析し、5-2. でそれらについてまとめる。

5-1. 動詞の分析

先に述べたように、4章で収集した実例に使用されている動詞には似たタイ

ブの動詞が多かった。それらの分析をする前に、アスペクトを意識した動詞の分類に関する先行研究として工藤（1995）を概観したい。工藤（1995）では、まず動詞を「(A) 外的運動動詞 (B) 内的情態動詞 (C) 静態動詞」の3つに分類し、さらに「(A) 外的運動動詞」を「〈動作〉か〈変化〉かという観点と、〈主体〉か〈客体〉かという観点」に注目し、さらに「主体動作・客体変化動詞」「主体変化動詞」「主体動作動詞」という3つに分類している。

以上に挙げた工藤（1995）の分類を参考に、以下では4-2. で挙げた事例に使用されている動詞の分析を行っていく。

今回得た事例の全34件中、「着る」という動詞が使用されている例文は最も多く24件であった。また、「着用・着用する」が使用されている例文が3件、「装う」が使用されている例文は1件、「履く」という動詞が使用されている例文が2件あった。これらの動詞は、以上に挙げた工藤（1995）の分類によると、「(A・2) 主体変化動詞〈内的限界動詞〉」の中の「①主体変化・主体動作動詞〔再帰動詞〕」⁵に分類されている。

以下の例文を見ていただきたい。

- (47) わたしは、彼に幸運と幸福あれと祈りながら、ニューヨークで行なわれた文壇デビューのパーティーで 彼がつけていた緑の白い蝶ネクタイを、かなり愉快的気持ちで思い出した。
- (48) 披露宴で「高砂席」の段差を付けたくないのですが、彼と意見が合いません。
- (49) 披露宴でヘアスタイルだけチェンジしたかったんですが（マイナーチェンジっていうのでしょうか）
- (50) さすがに結婚式でマスクをしているわけにもいかないのです…。

（以上、4-2. における (15) (20) (22) (35) を再掲）

(47) は「つける」、(49) は「チェンジする」、(50) は「する」という動詞が使用されている。これらはいずれも主体変化動詞であり、着脱に関係する動詞であるため、工藤（1995）の分類における再帰動詞に分類できる。以上のことから今回得た事例の34件中33件が工藤（1995）における再帰動詞に当てはまるといえる。

5 本稿では「ネイルする」などの自分の身体に付着する、させる動詞も再帰動詞と判断している。

しかし、(48)は「付ける」という動詞が使用されているが、再帰動詞とは言い難い。この(48)に類似した例文は、以下のようなものがある。以下の例文を見ていただきたい。

(51) コンサートでうちわをつくる。(作例)

(51)は作例であるが、「つくる」という動詞は工藤(1995)における「生産動詞」⁶に分類できる。(48)も(51)と同様に生産動詞的な解釈ができると考えている。

5-2. まとめ

5章では、工藤(1995)による動詞の分類を概観し、4章で挙げた実例に使用されている動詞の調査を行った。その結果、「卒業式でネイルする」文の動詞には「着る」「着用する」などの動詞、つまり工藤(1995)の分類における「再帰動詞」または「生産動詞」に分類される動詞が極めて多く使用されていることがわかった。

6. 結論

本稿では、3章で先行研究をまとめた上で4章では「デキゴト名詞かつ場所名詞」を抽出し、それらを利用してBCCWJで実例の検索を行った。5章ではそうして得た実例の動詞の分析を行った。

まず、3章でも述べたように、「卒業式でネイルする」文ではデ格句を省略することができない。また、本稿では「卒業式でネイルする」文では単なる「デキゴト名詞」ではなく「場所名詞かつデキゴト名詞」であることが重要であると考え、山内編(2013)より「デキゴト名詞かつ場所名詞」の抽出を行った。この「場所名詞かつデキゴト名詞」の特徴としては、「～式」や「パーティー」などの着飾る等の準備行為が必要である、ということが挙げられる。

続いて、動詞の分析の結果としては「卒業式でネイルする」文の動詞には「着る」「着用する」などの動詞、つまり工藤(1995)の分類における「再帰動詞」または「生産動詞」に分類される動詞が極めて多く使用されているということ

6 「生産動詞」は工藤(1995)において「(A)外的運動動詞(A・1)主体動作・客体変化動詞〈内的限界動詞〉[他動詞] ①客体の変化状態・位置変化をひきおこす動詞」として分類されている。

がわかった。

先に述べたように着飾る等の準備行為が必要であるということが「場所名詞かつデキゴト名詞」の特徴として挙げられる。したがって、「場所名詞かつデキゴト名詞」であることにより「再帰動詞」または「生産動詞」と密接に関係し、これらが組み合わさることで二義文となるのではないだろうか。

以上のことから、「卒業式でネイルする」文の構文が二義文になる条件は「デキゴト名詞かつ場所名詞」と「再帰動詞」または「生産動詞」の組み合わせであるといえるだろう。しかし、以下の例文をみていただきたい。

(52) 運動会でハチマキをする。(作例)

(52) の例文では「運動会」という「デキゴト名詞かつ場所名詞」と「再帰動詞」という条件がそろっているにも関わらず、ひとつの解釈しか存在しない。「デキゴト名詞かつ場所名詞」と「再帰動詞」または「生産動詞」の組み合わせであれば全て二義文になるというわけではないということである。つまり、「デキゴト名詞かつ場所名詞」と「再帰動詞」または「生産動詞」の組み合わせは、当該構文が二義文になる必要条件ではあるが、十分条件ではないと言える。

以上に述べたことを下記にもう一度簡単にまとめる。

- ①当該構文において、デ格句は省略不可能である。
- ②当該構文における名詞は「デキゴト名詞かつ場所名詞」である必要がある。
- ③当該構文における動詞は「再帰動詞」または「生産動詞」である必要がある。
- ④上記の①～③は当該構文における必要条件である。

上記の4点を本稿の結論としたい。

7. 今後の課題

今回の調査で事例を収集するにあたって、名詞を「デキゴト名詞かつ場所名詞」に絞って検索を行ったため、他の名詞の場合にこの現象が起きるのかどうかの調査を行っていないという点が、まずひとつめの課題である。こういった時にこの「卒業式でネイルする」文のような現象が起きるのか、ということをやより詳細に調査することで、これからは当該構文が二義になる「必要十分条件」の記述を目指していく。

また、今回の事例の調査ではBCCWJのみを利用したが、まだ事例の量が少ない。そのため、今後はより多くのコーパスにおける調査が必要である。

8. 参考文献

- 赤羽根義章 (1987) 「格助詞「に」と「で」について——文法指導の視点から」
『日本語学』6 (5) : 82-94. 明治書院
- 奥田靖雄 (1983) 「で格の名詞と動詞のくみあわせ」『日本語文法・連語論 (資料編)』325-340.
- 影山太郎 (2011) 「第2章 モノ名詞と出来事名詞」『日英対照 名詞の意味と構文』36-60. 大修館書店
- 工藤真由美 (1995) 『アスペクト・テンス体系とテキスト—現代日本語の時間の表現』ひつじ書房
- 新屋映子 (1995) 「場所を表わすニ格とデ格について (阪田雪子先生古稀記念論文集)」『日本語と日本語教育』45-66.
- 中右実・西村義樹 (1998) 「空間と存在の構図」『日英語比較選書5・構文と事象構造』8-54. 研究社出版
- 森山新 (2002) 「認知的観点から見た格助詞デの意味構造」『日本語教育』115 : 1-10. 日本語教育学会
- 山内博之編 (2013) 『実践日本語教育スタンダード』ひつじ書房
- 【参照サイト】**
- 『少納言 現代日本語書き言葉均衡コーパス』(BCCWJ : Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese) <http://www.kotonoha.gr.jp/shonagon/>

(つちや はな・実践女子大学大学院 博士前期課程)